

おいもほりと、いもパーティーをしたよ

(令和4年12月)

よく晴れた空のもと、複式縦割り班でおいも掘りをしました。9月に植えたジャガイモ「出島」です。今月は活動後の子どもたちの感想を紹介します。

じゃがいもほり



1年生：「私は最初お芋さんの茎を取りました。そのあと掘っていくとイモ虫が出てきました。もっと掘っていくと小さいお芋が2つ出てきました。また掘っていくと今度は幼虫が出てきました。生きていたのでびっくりしました。次に大きいお芋が4つ出てきたので嬉しかったです。それから小さいお芋が3つ出てきました。手が銀色になるくらい掘ったので、痛くなるのかなと思ったけれど、痛みを感じなかったので、なんでかな？と思いました。土がふんわりしていて気持ち良かったです。」

2年生：「今日ぼくは芋掘りをしました。今までの芋掘りと違って、ジャガイモを掘りました。サツマイモとジャガイモの違いは、抜く時、サツマイモは茎ごと抜くけれど、ジャガイモは茎を抜いて抜いた後に下にあるジャガイモを掘って抜くので、すごく違うなあと思いました。掘りながらサツマイモとジャガイモの違いを見つけられて良かったです。サツマイモは色々な形があったけれど、ジャガイモは大体同じ形だったので、なぜかなあと思いました。芋掘りをした後は、ジャガイモもサツマイモも掘った時にすごく時間がかかったので、農家さんは大変なんだなあ、と思いました。」

いもパーティー

12月21日、3年ぶりのいもパーティーを行いました。複式中学年を中心に自分たちの力で進めていきました。自分たちでほったじゃがいもを切って、ゆでて、じゃがいもの味を楽しみながらいただきました。高学年にとっても初めての調理実習であったにも関わらず、みんなに声をかけて進めており、全員が協力して一つのことに取り組む素敵な思い出になりました。複式のたてのつながりがまた一段と強くなったのを感じました。

